

平成26年度静岡県茶業会議所事業報告
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1 事業の概要

当法人は、静岡県における茶業界を代表し、その振興を図るため静岡茶振興方策を樹立推進するとともに、静岡県茶業に携わる関係団体相互間の連携協調を図り、併せて我が国茶産業の興隆と日本茶文化の継承発展に寄与することを本会の目的として掲げている。

静岡県茶業の10年後のあるべき姿を見据え、生産構造の強化、流通の改革や消費拡大戦略体系を確立するとともに、公益目的事業の比率を高め、地域社会に貢献できる公益社団法人を目指し活動した。

このため、生産者も茶商も、また産地間競争にあっても、一致協力できる分野は、消費拡大策や新たな需要開拓・商品開発であると考え、それを体系的に展開していくため、引き続き「茶業振興5路線」を展開する活動を実施した。

県外消費者に対してはイベント等において呈茶等を行う他、消費地の茶商が実施するイベントに協力し静岡茶のPRを実施した。県内消費者に対してはラジオ等のメディアを活用し広く一般にPRを行った。また、お茶の美味しい淹れ方だけでなく、歴史や生産、効能等をお茶の出前講座を通して消費者へ伝えた。クリーンかつ安全で安心な静岡茶を提供するために、T-GAPの普及推進並びに静岡茶衛生管理者の養成を図った。シンポジウム等を開催することによって茶の機能効能のPRをすすめた。さらに、昨年に引き続き「静岡茶流通センターの設置に関する基本方針」の実現に向け構想案・取引規程を取り纏める作業を進めた。

その他、オール静岡体制での静岡茶の消費拡大対策を「静岡茶消費拡大緊急推進協議会」において推進し、新たな静岡茶の需要創出と消費拡大を図るために「香り高い静岡の緑茶推進協議会」によって、新品種・新技術などの普及、産地ブランド化や販売戦略構築に向け取り組んだ。

また、平成27年度に「全国お茶まつり」を静岡市において開催することを決め、成功に向け準備を進めた。

2 公益目的事業 (決算額 134,404 千円 内共通経費 30,622 千円)

(1) 明日のしずおか茶育成事業 (決算額 : 23,696 千円)

① しずおか茶安心づくり事業 (決算額 : 3,181 千円)

クリーンかつ安全で安心な静岡茶を提供するため、T-GAPの普及推進、静岡茶衛生管理者の養成と普及を図った。

① 茶の生産・製造工程管理の推進（決算額：1,698千円）

静岡茶の信頼と信用を一層強固なものとし、消費者からの支持を獲得するべく、T-GAPの普及推進を図った。

ア T-GAP推進協議会

- 第1回 月日：平成26年4月14日（月）
会場：茶業会館
内容：本年度のT-GAPの進め方について
- 第2回 月日：平成26年9月8日（月）
会場：茶業会館
内容：第1回承認委員会開催について
- 第3回 月日：平成26年9月24日（木）
会場：県庁
内容：T-GAP第3版指導ツールについて
- 第4回 月日：平成27年3月11日（水）
会場：県庁経済産業部会議室
内容：第2回承認委員会の開催について

イ T-GAP承認委員会

- 第1回 月日：平成26年9月30日（火）
会場：茶業会館
内容：平成26年4月1日～平成26年8月31日に申請のあった新規10件（掛川市9、磐田市1）、更新21件（沼津市5、島田市1、川根本町11、牧之原市1、掛川市3）について3級承認した。
- 第2回 月日：平成27年3月16日（月）
会場：茶業会館
内容：平成26年9月1日～平成27年2月28日に申請のあった新規1級1件（袋井市1）、3級2件（牧之原市1、磐田市1）、更新1級2件（磐田市1、浜松市天竜区1）、3級8件（沼津市3、島田市2、袋井市1、磐田市2）を承認した。

T-GAP承認状況（平成27年3月31日現在）

1級	7工場	
2級	2工場	
3級	227工場	計236工場

ウ T-GAP第3版を活用した指導ツールの作成

T-GAP第3版を活用した生産者へのモデル的な導入を通じて収集した基礎資料に基づき、T-GAP第3版を指導するためのツールを作成した。

エ T-GAP推進用資料の作成

T-GAPを推進するために、生産現場での指導用マニュアルとして、茶生産指導指針を増刷した。

T-GAPをわかりやすく説明する資料として総合案内、チェックシートのカラー版を作成した。

② 静岡茶衛生管理者の普及（決算額：1,483千円）

クリーンかつ安心して安全な静岡茶を提供するため、茶の生産と製造に関わる者の食品衛生の意識改革と徹底した衛生管理を導入・定着するべく、茶の衛生管理に関する養成講座と認定試験を実施し、衛生管理者の養成と普及を図った。

また、現在「静岡茶衛生管理者」の資格を有する者に対し、メールマガジンによるサポートを行った。

ア 静岡茶衛生管理者認定委員会の開催

- ・第1回 月日：平成26年10月9日（木）
場所：茶業会館会議室
内容：講座カリキュラムの検討
- ・第2回 月日：平成27年1月26日（月）
場所：茶業会館会議室
内容：認定試験について
- ・第3回 月日：平成27年3月3日（火）
場所：茶業会館会議室
内容：認定試験合格者の検討

イ 静岡茶衛生管理者養成講座の開催

養成講座申込者43名

講座修了者41名、認定試験受験者41名、合格者41名

- ・第1回 月日：平成27年1月8日（木）
場所：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」
内容：法規・条例について
- ・第2回 月日：平成27年1月22日（木）
場所：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

内容：農薬・微生物の基礎知識他

・第3回 月日：平成27年2月5日（木）

場所：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

内容：お茶に関する衛生管理

特別講義「HACCPの概念を実践する」

・第4回 月日：平成27年2月19日（木）

内容：まとめ、閉講式（修了証授与）、認定試験

ウ 静岡茶衛生管理者有資格者へのサポート

(ア) メールマガジンの配信

メールマガジンの配信を希望した者に7回のメールマガジンを配信した。

配信登録者数 107名（3月31日現在）

エ 第2期生、第5期生の登録更新

平成27年3月末をもって、有効期限が切れる第2期生、第5期生に対し、更新手続きを実施した。

衛生管理者認定者（平成27年3月31日現在）：計653名

② しずおか茶ファン創出事業（決算額：11,105千円）

ア 「こどもおちゃ学ぶ」講座の開催（決算額：3,959千円）

(ア) 小学生出前講座

県内小学生を中心とした幅広い消費者に対して、静岡県のお茶の歴史や生産、効能等の幅広い学習や美味しいお茶の淹れ方学ぶ出前講座を54校で実施した。

No.	実施日	小学校名	学年	児童数	学級数
1	10月1日(水)	下田市立白浜小学校	5、6	26	2
2	10月1日(水)	掛川市立西郷小学校	3	69	2
3	10月1日(水)	沼津市立千本小学校	5、6	21	2
4	10月1日(水)	御前崎市立浜岡東小学校	3	53	2
5	10月3日(金)	御殿場市立神山小学校	3	112	4
6	10月6日(月)	静岡市立井宮小学校	3	87	3
7	10月7日(火)	静岡市立安西小学校	3	41	2
8	10月7日(火)	掛川市立城北小学校	3	89	3

No.	実施日	小学校名	学年	児童数	学級数
9	10月8日(水)	裾野市立西小学校	3	103	3
10	10月8日(水)	島田市立五和小学校	3	65	2
11	10月9日(木)	榛原郡吉田町立中央小学校	3	116	4
12	10月15日(水)	静岡市立清水船越小学校	3	98	3
13	10月15日(水)	沼津市立香貫小学校	3	87	3
14	10月16日(木)	掛川市立中小学校	3	17	1
15	10月17日(金)	静岡市立長田西小学校	3	99	3
16	10月20日(月)	富士市立青葉台小学校	5	90	3
17	10月21日(火)	静岡市立賤機北小学校	3	6	1
18	10月22日(水)	袋井市立高南小学校	5	73	2
19	10月23日(木)	静岡市立足久保小学校	3	45	2
20	10月23日(木)	静岡市立番町小学校	5	78	3
21	10月23日(木)	伊豆の国市立葦山小学校	5	143	5
22	10月28日(火)	島田市立初倉小学校	3	48	2
23	10月28日(火)	牧之原市立細江小学校	3	81	3
24	10月28日(火)	掛川市立日坂小学校	3	9	1
25	10月30日(木)	富士市立吉永第二小学校	3	23	1
26	11月4日(火)	富士市立丘小学校	3	135	4
27	11月5日(水)	磐田市立福田小学校	4	149	5
28	11月6日(木)	静岡市立北沼上小学校	3	15	1
29	11月7日(金)	富士宮市立富士根南小学校	3	175	5
30	11月10日(月)	掛川市立千浜小学校	3	25	1
31	11月12日(水)	富士市立岩松北小学校	3	119	4
32	11月17日(月)	島田市立湯日小学校	3	5	1
33	11月18日(火)	磐田市立磐田南小学校	5	113	4
34	11月18日(火)	掛川市立上内田小学校	3	13	1
35	11月19日(水)	加藤学園暁秀 初等学校	4	71	2

No.	実施日	小学校名	学年	児童数	学級数
36	11月20日(木)	富士市立富士第一小学校	3	107	4
37	11月28日(金)	磐田市立田原小学校	5	52	2
38	12月3日(水)	富士市立岩松小学校	3	76	3
39	12月8日(月)	伊豆の国市立大仁北小学校	5	41	2
40	12月9日(火)	静岡市立宮竹小学校	5	99	3
41	12月9日(火)	静岡市立蒲原東小学校	3	46	2
42	12月12日(金)	三島市立山田小学校	4	72	2
43	12月15日(月)	裾野市立千福が丘小学校	3、4、5	66	3
44	12月19日(金)	富士市立東小学校	3	15	1
45	1月13日(火)	沼津市立大岡南小学校	3	112	4
46	1月15日(木)	磐田市立磐田北小学校	4	134	4
47	1月22日(木)	静岡市立新通小学校	3	35	1
48	1月23日(金)	静岡市立森下小学校	3	51	2
49	1月26日(月)	熱海市立桃山小学校	4、5	14	2
50	1月29日(木)	伊豆の国市立韮山南小学校	4	50	2
51	1月30日(金)	沼津市立静浦小学校	3	18	1
52	2月6日(金)	掛川市立桜木小学校	3	112	4
53	2月23日(月)	磐田市立岩田小学校	5	16	1
54	2月24日(火)	沼津市立沢田小学校	4	64	2
				3,073	112

②「和産和消」の普及推進（決算額：3,384千円）

県、各団体等と連携して、季節や場所・時間にあった静岡茶のキャンペーンの実施、富士山等の世界遺産を活用して県内外の利用者へ静岡茶のPRをした。

ア 「静岡新茶郵便」発送式

(株) 静岡茶市場で行われた新茶初取引において、新茶郵便の発送式を行った。

月日：平成26年4月23日（水）

会場：(株) 静岡茶市場

イ 静岡県人会での静岡茶のPR

東京静岡県人会の総会・懇親会の場で、静岡茶の紹介を行った。

月日：平成26年7月7日（月）

会場：ハイアットリージェンシー東京

ウ イベントでの一煎茶パック配布による静岡茶のPR

県等が主催するイベント等において一煎茶パックを配布し、静岡茶のPRを行った。

（ア）イベント名：世界遺産登録一周年富士山イベント

月日：平成26年6月1日（日）

場所：東京京王プラザホテル

配布数：200袋

（イ）イベント名：静岡新茶キャンペーン

月日：平成26年5月22、23、26、27、28日

場所：大阪あべのハルカス

配布数：500袋

（ウ）イベント名：富士山静岡空港開港5周年記念

月日：平成26年5月31日（土）、6月1日（日）

場所：富士山静岡空港

配布数：2,000袋

エ ふじのくに農芸品フェアでの静岡茶のPR

静岡茶の安全・安心、歴史、産地、製造方法、茶の効能等のパネル展示を行った。

静岡県手もみ保存会による手もみ茶の実演、体験を行った。

月日：平成27年2月21（土）、22日（日）

場所：プラザヴェルデ

農芸品フェア全体の来場者数：約60,000人

オ 中小企業テクノフェア2014 in 東京

県内の中小企業が商談を行う場で、商談を和ませるアイテムとして呈茶を実施した。また、静岡茶のPRも実施した。

月日：平成27年2月25（水）、26日（木）

場所：大田区産業プラザ（東京都大田区）

呈茶数：延べ500杯（総来場者数約1,100名）

カ 新東名SA・PAにおけるPR

新東名高速道路のSA・PA上下線計18か所の大型モニターで静岡茶をPRする映像

(15 秒) を放映した。また、モニター近くのリーフレットラック (3カ所) にパンフレットを配架し、配布した。

月日：平成 27 年 3 月 16 日～4 月 15 日

配架パンフレット総捌け部数：お茶のしずおか 827 部

茶の機能リーフレット 387 部

キ 喫茶手帖の作成

お茶の味を記憶でなく記録に留めておけるように、飲用後の感想等を書き留めることができる冊子を作製した。(3,000 部)

ク 緑茶郵便封筒の作成

新茶時期だけでなく年間を通じて気軽にお茶を贈ってもらえるお茶発送用封筒を作成した。(1,000 枚)

③ パンフレットの発行 (決算額：1,025 千円)

静岡茶を紹介する「お茶のしずおか」(10,000 部)、「わくわくお茶のたんけん隊」(10,000 部) を発行した。

④ メディア等を活用した静岡茶のPR (決算額：2,737 千円)

本県の茶に関する産業・文化・学術など静岡茶ブランドの強化を図るため、メディア等を活用した静岡茶のPRを実施した。

ア「静岡新茶郵便」PR事業

(ア) ひる協発新茶郵便 (4月7日～5月26日：毎週月曜日 計8回)

FMラジオ局K-MIXの番組「おひるま協同組合」のラジオリスナーから新茶とともに贈りたい相手への感謝のメッセージを募集し、(応募数88点)、1名にメッセージの応募者と贈りたい相手に静岡新茶を届けた。(計8組)

(イ) ワンダー69 (5月3日～6月7日：毎週土曜日 計6回)

FMラジオ局K-MIXの番組「ワンダー‘69」において、パーソナリティの直筆メッセージ付き「新茶郵便封筒」に新茶を入れて、リスナー1名にプレゼントした。

イ K-MIXコラボキャンペーン

(ア) RADIOKIDS (7月2日～23日：毎週水曜)

FMラジオ局K-MIXの番組「RADIOKIDS」において、ラジオリスナーからリクエスト曲とともにお茶に関するメッセージを募集し、毎回1名にお茶とスイーツのセットをプレゼントした。(応募件数4回計：78点)

スタジオもお茶関連で装飾を行った。

ウ ベースボールクリスマス2014 in 静岡 での静岡茶PR

SBSラジオ番組「テキトーナイト」の公開生放送において、茶の健康機能性について紹介した。

併せて、静岡茶PRブースにて、機能性をPRしながら、呈茶を実施した。

月日：平成26年12月14日（日）

場所：県草薙総合運動場

エ 静岡新聞特集号での静岡茶PR

静岡新聞朝刊全県カラー特集号に静岡茶の紹介記事を掲載した。

月日：平成27年3月29日

記事内容：静岡茶発展の歴史

また、特集号に先立ち、静岡茶と関わりのある歴史上の人物を紹介する広告を静岡新聞に掲載した。

掲載日：平成27年3月16、21、23、28日

オ フォーリンプレスツアーの実施

外国人記者を対象とした静岡茶の魅力を知ってもらうツアーを実施した。

月日：平成26年12月5日～6日

訪問先：茶生産農家、ふじのくに農芸品フェア会場

参加者：3ヶ国、7メディア、7人

③ しずおか茶販路開拓事業（決算額：9,410千円）

ア 茶の効能等のPR（決算額：3,134千円）

日本を、日本人を元気にするため、茶学術研究会と協働で、茶の効能を広報し、嗜好飲料としてだけでなく、生態調節機能を有する保健飲料としてPRし、静岡茶の更なる消費の拡大と理解に務めた。また、茶の効能研究の成果を成分別に纏めた茶の機能効能情報冊子等を活用し、幅広い層への広報を行った。

（ア） シンポジウムの開催

・水出し煎茶講演会

月日：平成26年7月8日（火）

場所：静岡茶市場

参加人数：80名

講演内容：「カテキンEGCの免疫活性化機序の解明

～「水出し緑茶」の免疫活性化作用～」

・公開シンポジウム「紅茶と緑茶の保健効果」

月日：平成26年9月21日（日）

会場：愛知県尾張旭市 スカイワードあさひ 「ひまわりホール」

参加人数：60名

講演内容：「歴史で辿る紅茶の保健効果と効果的な入れ方」

英国紅茶研究会 齊藤由美

「今、注目される緑茶カテキンの保健機能」

静岡県立大学茶学総合研究センター 伊勢村護

「美味しい緑茶は脳にも良い～テアニン～」

中部大学応用生物学部教授 横越英彦

・公開シンポジウム「緑茶のおいしさと効能」

月日：平成27年2月19日（木）

会場：東京都港区浜松町 おいしさ科学館8階ホール

参加人数：50名

講演内容：「緑茶をおいしく飲むためには」（有）若葉園 竹内ひさ代

「緑茶のおいしさと効能 ～高香味発揚げ茶（香气）」

静岡県立大学茶学総合研究センター 陽東 藍

「緑茶のおいしさと効能～テアニン（旨味）～ テアニンとは」

中部大学応用生物学部教授 横越英彦

「緑茶のおいしさと効能～テアニン（旨味）～ テアニンと睡眠」

太陽化学株式会社ニュートリション事業部 小関 誠

・第30回茶学術研究会総会・講演会

月日：平成27年3月17日（火）

会場：静岡市 ホテルアソシア静岡

参加人数：100名

実施内容：ポスター・研究発表及び講演会

会員講演

「低カフェイン茶を用いた後発酵茶の開発と機能性」

静岡県立大学食品栄養科学部 斎藤貴江子

「低カフェイン緑茶の抗ストレス作用に関する検討」

静岡県立大学薬学部 海野けい子

「緑茶うがいによるインフルエンザ予防効果の検証に向けた比較検討」

静岡県立大学薬学部医薬品情報解析学分野 諸星晴香

「チャ (*Camellia sinensis* L.) 培養根を用いたアルミニウム誘導性有機酸放出機構

の解析」 静岡大学大学院農学研究科 田中靖乃

「静岡県の荒茶流通における農協と茶幹旋業者の連携」

成茶加納株式会社 加納昌彦

「緑茶普及における呈茶について－２－」 ATRL 代表 對比地信夫

ポスター講演発表

「各種香煎茶の糖吸収抑制作用」 沼津工業高等専門学校 善養寺優香

「エピガロカテキンガレート(EGCG)誘導体の非膜ウイルスに対する効果の検証」

株式会社プロテクティア 田中伸幸

「苦渋味抑制茶飲料の脂肪蓄積抑制効果に関する研究」

静岡県立大学食品栄養科学部 島村裕子

「茶カテキン類による食中毒菌の毒素遺伝子伝播およびバイオフィーム形成の抑制効果」 静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府食品栄養科学専攻 尾崎順哉

「チャの生育に及ぼすカフェイン処理の影響と試験管内挿し木法の確立」

静岡大学大学院 片山博史

「カリウム欠乏水耕茶樹におけるセシウム吸収量の経時的変化」

静岡大学農学部 鴨志田瑞穂

「カテキンプローブの効率的合成と分子イメージングによる動態解析」

静岡県立大学薬学部 浅川倫宏

「脳の老化抑制作用における緑茶カテキン分子の違いに関する検討」

静岡県立大学茶学総合研究センター モニラ・パービン

顕彰表彰記念講演

「緑茶の亜臨界水抽出による苦渋味改善製品の開発」 静岡大学名誉教授 衛藤英男

特別講演

「近代日本茶の海外向け広告 ～効能に注目して～」

静岡大学人文社会科学部言語文化学科 小二田誠二、吉野亜湖

「発酵茶高分子ポリフェノール MAF の生理機能とその応用」

筑波大学生命環境系 沼田 治

(イ) 茶の効能PRグッズの作成

茶の効能が記載されたハンカチを作成した。

作成数：2,000 枚

イ 消費地茶商等との連携による静岡茶販路の強化（決算額：4,345 千円）

消費地茶商等や異業種業界と協働でイベント等に出展し、静岡茶のPRを通して、静岡茶の販路強化・拡大とファン発掘を行った。

(ア) 大阪新茶キャンペーン

大阪府茶業協同組合と連携し、静岡茶の消費者への周知のため、一煎茶パックを配布およびお茶の淹れ方教室にて静岡茶を利用することによってPRした。

月日：平成26年5月11日（日）

場所：万博記念公園

一煎茶パック配布数：1,000袋

(イ) 東京水出し煎茶キャンペーン

東京都茶協同組合と日本茶インストラクター協会東京支部と連携して、水出し煎茶の需要拡大を図るために、機能性に関する講演会を開催するとともに、通行人に水出し煎茶の呈茶を実施した。（呈茶数：延べ650杯）

月日：平成26年8月19日（火）

場所：東京交通会館（東京都千代田区）

講演会参加者：50名

(ウ) 「静岡県地酒まつり in TOKYO 2014」「静岡県地酒まつり in 静岡」

新しい静岡茶の販路とファン発掘を行うため、静岡県地酒組合が主催するイベントにおいて、静岡の地酒ファンへ静岡茶の呈茶を行った。（主に水出し煎茶）

東京 月日：平成26年9月7日（日）

会場：如水会館（東京都千代田区）

呈茶数：延べ1,500杯

静岡 月日：平成26年10月1日（水）

場所：オークラアクトシティホテル浜松

呈茶数：延べ600杯

(エ) 東京都内小学校へのお茶の淹れ方教室用器具の贈呈

東京都茶協同組合との協働による食育を通じた静岡茶の消費拡大のため、東京都内小学校33校にお茶の淹れ方教室用の茶器を贈呈した。

(オ) 一煎茶パックによる静岡茶PR

新潟県茶商の会、東京都茶協同組合が実施するイベントにて静岡茶一煎茶パックを配布した。

新潟 月日：平成26年11月3日（月・祝）

イベント名：弥彦神社菊まつり

配布数：2,000袋

東京 月日：平成26年11月6日（木）

イベント名：秋のお茶まつり

配布数：1,000 袋

(カ) 販促グッズの作成

ア) ノボリの作成 消費地でのキャンペーンに使用するノボリを作成した。

キャッチコピー「やっぱりお茶は静岡だね」 数量 100 枚

イ) 一煎パック包装袋の作成

数量 18,500 枚

ウ) 3wayクリアファイルの作成

数量 10,000 枚

ウ 茶流通の近代化、効率化への取組（決算額：1,930 千円）

新たな茶流通センターの設置に向け、プロジェクト・作業部会による課題の調査・検討調整を実施した。

(ア) 静岡茶流通改革委員会

第1回

月日：平成26年4月4日(金)

会場：茶業会館

内容：(仮称) ㈱静岡茶流通センター構想について(案)について報告・検討した。

第2回

月日：平成26年10月2日(木)

会場：茶業会館

内容：(仮称) ㈱静岡茶流通センター構想について(案)について報告・検討した。

(イ) 静岡茶流通改革委員会プロジェクト

第1回

月日：平成26年9月30日(火)

会場：茶業会館

内容：(仮称) ㈱静岡茶流通センター構想について(案)に伴う組織討議資料について検討した。

第2回

月日：平成27年2月4日(水)

会場：茶業会館

内容：(仮称) ㈱静岡茶流通センター構想について(案)に伴う組織討議資料について検討した。

(ウ) 事務局会議

第1回

月日：平成26年6月10日(火)

会場：茶業会館

内容：(仮称) ㈱静岡茶流通センター構想について(案)に伴う組織討議資料について打ち合わせした。

第2回

月日：平成26年7月2日(水)

会場：茶業会館

内容：(仮称) ㈱静岡茶流通センター構想について(案)に伴う組織討議資料について打ち合わせした。

第3回

月日：平成26年12月25日(水)

会場：茶業会館

内容：(仮称) ㈱静岡茶流通センター構想について(案)に伴う組織討議資料について打ち合わせした。

(エ) その他

静岡県茶関連施設マップを2,000部作成し、関係者に配布した。

第2次静岡県茶関連施設マップを2,000部作成し、関係者に配布した。

(2) 茶業振興事業

ア 広報・情報収集、発信事業(決算額:186千円)

ホームページの新着情報を随時更新し、本会の活動状況を報告した。

イ 茶業振興対策事業(決算額:672千円)

茶業功績者表彰、県内各地で開催される各種茶業大会、品評会等への表彰状・副賞の交付を行った。

(ア) 杉山彦三郎翁顕彰会

月日：平成26年5月2日（金）

会場：駿府公園マロニエ広場

慰霊式と功績者の表彰を行った。杉山彦三郎賞の受賞者は次のとおり。

- ・茶業振興功労賞 大場弘一（79）、杉山暁雄（64）

(イ) 茶業功績者

月日：平成25年6月23日（月）

会場：茶業会館

茶業の発展向上に顕著な功績のあった者及び集団を表彰し、茶業者の活動を促進し茶業の振興に資することを目的とする平成26年度茶業功績者表彰を、茶業会議所通常総会の席上実施した。

茶業功績者 石川裕司（66） 山本幸夫（71） 山下太市（65） 牧野良治（74）

(ウ) 会頭賞の交付

	交付日	申請者 / 大会名称	交付先
1	平成26年 7月18日	静岡県茶業青年団 第61回静岡県茶業青年団茶審査技術競技大会	第2位 太田 貴久
2	9月3日	静岡県茶生産青年会・静岡県経済農業協同組合連合会 第32回静岡県茶生産青年茶審査技術競技会	個人の部 山田 典彦
3	10月23日	浜松市茶振興協議会 第7回浜松市茶品評会	普通煎茶の部 二等一席 芦窪製茶協同組合
4	10月24日	川根茶業協同組合 第55回川根茶品評会	川根の香級の部 優等賞 坂本園
5	11月13日	静岡県茶商工業協同組合 第50回静岡茶品評会	鶴印の部 二等 (株)とうめ屋
6	11月13日	静岡県茶商工業協同組合 第8回同一荒茶による仕上技術競技会	最高金賞 (株)サンエース 木 村圭介

7	2月13日	遠州夢咲農業協同組合 第21回JA遠州夢咲茶園共進会	一般管理茶園幼木園の部 河原崎 久夫
8	2月13日	遠州夢咲農業協同組合 第21回JA遠州夢咲荒茶品評会	深蒸し煎茶 優秀 榎やま満寿多園
9	2月13日	遠州中央農業協同組合 第22回JA遠州中央荒茶荷口品評会	深蒸煎茶の部 優秀賞 茶ピア茶業組合
10	2月13日	遠州中央農業協同組合 第23回JA遠州中央茶園共進会	更新園の部 最優秀賞 本多利吉
11	2月25日	静岡県経済農業協同組合連合会 第53回静岡県茶品評会	仕上茶 普通煎茶 カネ正 佐野製茶工場 佐野智信
12	2月25日	静岡県経済農業協同組合連合会 第53回静岡県茶品評会	仕上茶 紅茶・一般 菊川市発酵茶研究会 黒田尚志
13	2月25日	静岡県経済農業協同組合連合会 第53回静岡県茶品評会	仕上茶 紅茶・和製 カネ東 三浦園 三浦好美
14	2月25日	静岡県経済農業協同組合連合会 第53回静岡県茶品評会	深蒸し煎茶の部 榛原郡茶業研究会 会長 寺尾 譲
15	2月25日	静岡県経済農業協同組合連合会 第53回静岡県茶品評会	てん茶の部 小園碾茶生産組合 桑山寿美男
16	3月3日	掛川市農業協同組合 平成26年度掛川市農協茶生産委員会製茶品評会	深蒸し煎茶の部 最優秀賞 吉岡製茶農業協同組合
17	3月17日	静岡市農業協同組合 第21回JA静岡市本山茶品評会	優等 三村 逸索

(エ) 冷茶ディスペンサーの貸出

NO	イベント名	日 程	開催（設置） 場所	冷茶サービス報告者 （または借用者）	設 置 台数	延べ 日数	対象 人数
1	歯っぴーフェア冷茶キャンペーン	6月1日	葵スクエア	静岡茶業青年団	2	1	3,000
2	試飲販売	7月15日～ 8月31日	石松園店舗	石松園	1	45	500
3	聖母幼稚園冷茶キャンペーン	7月19日	聖母幼稚園	静岡茶業青年団	2	1	800
4	静岡県茶品評会審査会	8月6日～ 8月8日	静岡茶市場	J A静岡経済連	1	3	100
5	上下水道フェア 2013 冷茶キャンペーン	8月2日	葵スクエア	静岡茶商工業協同組合	2	1	1,100
6	静岡県そろばんの日参加者への冷茶サービス	8月20日	静岡市民文化会館	(社)静岡県珠算協会	1	1	1,000
7	「若手農業者の集い」における冷茶サービス	8月26日	ブケ東海	静岡県農業振興課	3	1	300
8	ぶどう狩り来援者への冷茶サービス	9月3日～ 10月12日	ぶどう園	大塚ぶどう園	1	40	2,500
9	安西学区敬老会での冷茶サービス	9月21日	安西小学校	安西学区連合町内会	1	1	300

ウ 全国お茶まつり開催事業(決算額:7,509 千円)

全国お茶まつり開催要領より、各ブロックの輪番制になっている全国お茶まつりが、平成27年度に関東ブロックの静岡県において開催することになったので、全国お茶まつり静岡大会実行委員会へ負担金として支払った。

エ 茶の効能及び「新版 茶の機能」発行事業(決算額:3,641 千円)

(ア) 茶の効能研究

静岡県立茶学総合講座における調査研究及び人材育成を行うため、奨学寄附を行った。

(イ)「新版 茶の機能」の普及推進

平成25年11月、「新版 茶の機能 ヒト試験から分かった新たな役割」を発刊した。今後、「新版 茶の機能」を関係者で総学習し販売力強化に活かすため、消費者にクチコミ一斉運動、茶の成分と効能のわかりやすい情報の普及を図った。

「新版 茶の機能」活用のためのセミナーの開催

月日：平成27年2月14日（土）、15日（日）

場所：東京流通センターFホール（第35回茶業関連商品および機器展示会内）

内容：「新版茶の機能」の執筆者による講演

平成27年2月14日（土）

「がん予防」静岡県立大学名誉教授 伊勢村護先生

「風邪・インフルエンザ予防」静岡県立大学 山田 浩先生

平成27年2月15日（日）

「心身の健康と健全な脳機能の維持」 中部大学 横越英彦先生

「メタボリックシンドローム（生活習慣病）予防効果」静岡大学 茶山和敏先生

(ウ)「新版 茶の機能」英語版

海外における広報活動に利用するため、特に関心の高い疾病予防機能について、日本緑茶の海外市場拡大に向け、「新版 茶の機能」の第2章の英語版を作成するため、編集委員会を開催し、20名の執筆者を選考し原稿依頼を行った。

第1回編集委員会

月日：平成26年8月25日（月）

会場：静岡市 パルシェ会議室

内容：「新版 茶の機能（英語版）」の発行について
内容について

第2回編集委員会

月日：平成26年10月3日（金）

会場：静岡市 パルシェ会議室

内容：「新版 茶の機能（英語版）」の発行について
茶学術研究会設立30周年について

第3回編集委員会及び茶学術研究会役員会の合同開催

月日：平成26年12月11日（木）

会場：ホテルアソシア静岡

内容：「新版 茶の機能」の英語版の発行について
茶学術研究会設立30周年について
茶学術研究会の組織化について

(3) 情報誌・茶業図書の発行事業(決算額:36,569 千円)

ア 月刊誌「茶」の発行

月刊誌「茶」は、茶の総合誌として生産から流通に至る茶業全体を視野に入れた編集に心掛けるとともに、茶業関連情報発信の源として内容の向上に努めた。

購読者数は、生産状況が厳しいため全体的には微減傾向であるが、読んでためになる、購読したくなる「茶」誌の編集を目指し、新規購読者の獲得に努める。また、主な収入源である広告収入の増加に努めた。

イ 茶業関連図書の発行と販売について

平成18年に茶生産の最新技術“栽培編”を発行したが、刊行当初から“製造編”の要望も強いことと、製造に詳しい専門家が少なくなっていることから、今年度、製造に関する専門家らで編集委員会を組織して、製造編の刊行に向けた準備を行った。

また、引き続き「新・目で見える茶の病虫害」をはじめとした茶業関連図書の販売に努めた。

(4) 委託事業

本県茶業を維持・発展していくため、消費者ニーズに対応した良質茶の生産、基盤整備・改植の推進、品種茶の生産拡大など特色ある茶の生産を積極的に進めるとともに、優秀な指導者の育成確保、安全・安心な茶づくりをすすめる、静岡茶ブランド力の強化を図るため、静岡県経済農業協同組合連合会へ委託して事業を実施した。

静岡茶の販売力強化を図るため、茶どころ静岡のPRに努め、本格的な緑茶ファンの獲得と茶専門店の活性化のための普及推進事業やリーフ茶の需要を喚起するための需要開拓を図るとともに、消費地専門店と連携してより効果的宣伝活動を実施するため、静岡県茶商工業協同組合へ委託事業として実施した。

① 生産対策委託事業(県経済連へ委託)(決算額:10,800 千円)

「JGAP審査員補の養成及び生産者へのGAP導入指導」及び「T-GAP生産者指導・茶工場取得指導」を実施し、安心・安全な静岡茶に対する信頼性の確保を図った。

「県下生育調査」及び「流通調査」を実施し、「県内茶産地の計画的生産指導及び品種茶苗木供給指導」を実施することで、静岡茶の計画的生産指導を図った。

「品評会等の開催」を行うことにより、静岡茶生産農家の技術向上、指導者の資質向上を図り、また静岡茶の適正な品質、価格を形成し、かつ、生産量を確保する指導を実施した。

「安全・安心なしずおか茶の消費宣伝」を実施し、しずおか茶の消費拡大を図った。

ア 静岡茶安心づくり事業

(静岡茶の生産工程管理導入指導及び消費者等へのT-GAPの認知度拡大)

(ア)生産者指導研修・茶工場実地指導

JGAP審査員補による茶生産者のT-GAP取組推進を図る指導研修及び茶工場実地指導を実施した。1級7工場、2級2工場、3級227工場、合計236工場の承認がされている。

(イ)研修会の開催

JGAP審査員補の研修会を開催し、現場での指導を行う上での資質向上を図った。

(ウ)茶商・消費者への認知度拡大

T-GAP概要について、茶商への説明をすることで認知度拡大を図った。

イ 静岡茶計画的生産対策事業

(ア)生産流通調査

各産地7地区、県下指定の65圃場及び鹿児島県生育調査を実施し、一番茶生産対策資料を作成し、生産指導を実施した。

時期別生産対策資料を作成し、静岡県JAグループHP内農畜産別情報『茶』“あぐりんく静岡”に掲載し生産指導の徹底を図った。

各茶期別生産統計調査を実施し、茶況見通しと生産予測の判断材料とし、的確な情報提供などを通じて生産指導に役立て、生産統計(荒茶・生葉価格)を作成した。

(イ)良質茶生産指導及び品評会

生産現場に向いての良質茶生産指導及び品評会出品誘導を実施した。

第53回静岡県茶品評会 荒茶の部 出品点数451点(前年417点)

仕上茶の部 出品点数169点(新規)

第42回関東ブロック茶共進会 出品点数 62点(前年 92点)

第68回全国茶品評会 出品点数179点(前年189点)

県内で生産される茶の特質を明らかにするとともに、多彩で消費者に好まれ安全・安心な茶生産に関する技術の向上及び本県茶業の安定的発展を図ることを目的として、第53回静岡県茶品評会審査会を開催し、事務局として、会の円滑な運営に努めた。本年度は、仕上茶の部(普通煎茶、深蒸し煎茶)、発酵茶の部(ウーロン茶、紅茶)部門を新設し、新たな静岡茶について、生産製造指導、消費宣伝を併せて実施した。

良質茶生産指導結果として、各品評会にて農林水産大臣賞受賞を合計5点受賞し、積み重ねた技術を立証すると共に静岡茶の名声を高めることが出来た。

第53回静岡県茶品評会「普通煎茶の部」、「深蒸し煎茶の部」、「てん茶」で各1点の合計3点。

第42回関東ブロック茶の共進会「深蒸し煎茶の部」で1点。

第68回全国茶品評会「深蒸し煎茶の部」で1点。

(ウ)静岡県茶品評会審査会

県内で生産される茶の特質を明らかにするとともに、多彩で消費者に好まれ安全・安心な茶生産に関する技術の向上及び、本県茶業の安定的発展を図ることを目的として、第53回静岡県茶品評会審査会を開催した。

(エ)静岡県茶品評会入札販売会

静岡県産の最高級茶を消費者に届けるため、第53回静岡県茶品評会入札販売会を開催し、199点を県内外の茶商に販売した。

(オ)生葉格付査定員研修会

製茶工場における生葉の適正評価並びに品質向上と均一化を図るため、茶生葉格付担当者を対象に生葉格付に必要な知識の習得を目的とした、平成26年度茶生葉格付査定員研修会を開催し、82名に対し認定証を交付した。

(カ)講習会の開催

茶工場運営に必要な乾燥設備作業主任者技能講習会(48名)、小型ボイラー特別教育講習会(56名)を開催し、修了証を発行した。

(キ)静岡県総合茶園地共進会

品種の導入促進とやぶきた再改植に当り、品種の特性を生かした栽培・製造技術について提案し、産地化を図ることを目的に、平成26年度静岡県総合茶園地共進会を開催した。

(ク)JAグループによるしずおか茶消費宣伝

静岡県産茶消費拡大を目的に、「静岡茶」のホームページを作成するための協議検討をした。

また、イトーヨーカドーららぽーと横浜店にて、静岡茶の消費宣伝を実施した。また、JA系統として、ホクレン、全農富山、全農宮城、全農和歌山、JA仕上茶の拡販推進及び試飲販売を実施し、JAグループの仕上茶推進を実施した。

②静岡茶消費拡大委託事業(県茶商へ委託)(決算額:20,709千円)

静岡茶の販売力強化を図るため、茶どころ静岡のPRに努め、本格的な緑茶ファンの獲得と茶専門店の活性化のための普及推進事業やリーフ茶の需要を喚起するための需要開拓を図った。

ア 品評会開催事業

静岡茶品評会(別称、鶴亀品評会)は、今回第50回の節目の開催となった。審査員に静岡第一テレビアナウンサー徳増ないる氏(日本茶インストラクター)を迎え、消費者の

目線から審査に参加もらった。併せて静岡第一テレビの取材を受け、ニュース番組の中で審査会開催が報道された。

同一荒茶による仕上技術競技会は、消費者の嗜好に適合した仕上茶を市場に供給するための加工技術を競い、合わせて他社（他者）の特色を観ることにより、今後一層の茶仕上技術の向上を図ることを目的として開催した。

競技会の荒茶は、82点が出品された。

審査会は、9月25日鶴亀品評会審査会に引続き静岡茶市場において開催された。審査会当日にはSBSテレビの取材が入り、審査の模様とともに、仕上技術競技会の取り組みが情報番組の中で紹介された。

イ 販路拡張事業

(ア) 新茶キャンペーン

県内での新茶イベント開催などにより、静岡新茶の需要拡大と組合員店舗への誘客支援を行った。

4/23 静岡茶市場にて開催された、新茶郵便発送式に理事長が参加。

4/23～5/23 静岡朝日テレビ新茶テレビスポット放送。

4/21～5/3 テレビ静岡第35回黄色手帳運動協賛新茶テレビスポット放送。

5/1 県庁本館玄関前において、県知事に新茶贈呈。

5/3 理事長、県小澤理事、加茂課長代理と共に京都東福寺、建仁寺へ新茶贈呈。

5/14～5/18 デザインファーム企画展（静岡デザイン専門学校デザインファーム）において「緑茶カフェ彩茶」を展開、日本茶インストラクターによる新茶サービスを実施。

5/2～5/31 浜名湖花博10周年記念事業・第31回全国都市緑化しずおかフェア「浜名湖花博2014」へ協賛、呈茶用新茶を提供。

(イ) 各種イベントによる消費宣伝事業

県内外で開催される各種物産展や消費者対象イベント等に協賛し、静岡茶の消費拡大のため、喫茶試飲サービスやフリーサンプル、茶に関するリーフレットの配布等により、消費者との直接対話を通して静岡茶の宣伝と購買意欲を喚起促進するPR活動を推進した。

静岡緑茶カフェ「彩茶」展示イベントの開催

静岡デザイン専門学校との共催により、5月14日～18日までの5日間、静岡デザイン専門学校サテライトギャラリーデザインファームにおいて静岡緑茶カフェ「彩茶」展示イベントを開催した。

「夏はやっぱり冷茶が一番」冷茶キャンペーン(サマーソニック2014)

夏場の冷茶需要拡大を目的に、千葉幕張メッセにて開催された国内最大の音楽イベント『サマーソニック2014』に出展し、「夏はやっぱり冷茶が一番」冷茶キャンペーンを実施した。

実施日：平成26年8月16日(土)～8月17日(日)

実施場所：千葉幕張メッセ(千葉市美浜区)

実施内容：冷茶試飲サービス 8000杯

茶啓発チラシ付一煎パック1000個(10g入TB5g×2)サンプリング

冷茶消費動向調査アンケート実施

実施場所：千葉幕張メッセ(千葉市美浜区)

実施内容：冷茶試飲サービス 9500杯

啓発チラシ付冷茶一煎パックサンプリング[※]1000個(10g入TB5g×2)

静岡茶普及キャンペーン(全国ふるさとフェア2014イベント)

茶の需要期の消費拡大を目的に、横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて開催された「全国ふるさとフェア2014」に出展し、全国各地から多数の入場者に対して静岡茶普及キャンペーンを実施した。

実施日：平成26年11月1日(土)～11月3日(月・祝)

実施場所：横浜赤レンガ倉庫イベント広場(横浜市中区)

実施内容：試飲サービス 8000杯

茶啓発チラシ付一煎パック1000個(10g入)サンプリング

平成26年度 各種イベント等による消費拡大宣伝協賛事業実施一覧

催事名等	事業内容		
	日程	場所	実施状況
第9回掛川新茶マラソン	4 / 13	掛川市	湯茶・冷茶サービス実施支援
浜名湖花博2014	5 / 2～31	浜松市	新茶3kg提供
県知事への新茶贈呈	5 / 1	静岡市	新茶100g×10袋贈呈
小平市立小平第六小学校	6 / 6～10	小平市	お茶の力学100部提供
御前崎市立浜岡北小学校	6 / 16	御前崎市	お茶の力学38部提供
品川区立延山小学校	6 / 21	東京都	お茶の力学70部提供
沼津市役所農林農地課	7 / 3	沼津市	お茶の力学30部提供

(ウ) 新幹線静岡駅大型看板宣伝

年間を通して、JR静岡駅新幹線下りホームに大型看板を掲出し、静岡を訪れる方々に“お茶処静岡”の存在感を印象づけた。

(エ) 新東名SA電飾看板掲出による静岡茶宣伝

新たに開通した新東名高速道路を利用して、静岡県内を訪れる方々に、年間を通して「静岡茶」のPRをはかるため、新東名上下線の静岡SA内のLED電飾式観光マップに、看板（「山は富士 お茶は静岡 茶の都」と「美容と健康にお茶、ようこそ、お茶のふるさとへ。」）を掲出するとともに、県内各産地の場所を明記し、視覚に訴える「静岡茶」の訴求を図った。

(オ) 冷茶飲用・普及啓発事業の推進

県内外で開催された各種イベントやスポーツ大会等に協賛して冷茶の試飲サービスやフリーサンプル、冷茶に関するリーフレットの配布等により「静岡の冷茶」の普及啓発活動を展開した。

平成26年度 冷茶関連協賛イベント一覧表

催 事 名	事 業 内 容	
	日 程	場 所
ファベックス 2014	4/2（水）～4（金）	東京ビックサイト
冷茶試飲サービス	4/14（月）	葵区 青果市場
富士・吉原祇園祭	6/14（土）～15（日）	富士市
食育フェスタ	6/21（土）～22（日）	富士市
静岡市「お茶に親しむ日」	6/23（月）～7/2（水）	葵区内店頭
農業祭	6/28（土）～29（日）	東京都あきる野市
祇園祭	7/6（日）～12（土）	長野県駒ヶ根市
店頭冷茶試飲会	7/7（月）～8（火）	葵区内店頭
商店街夏まつり	7/19（土）～20（日）	埼玉県新座市
KOMA夏	7/18(金)～26（土）	長野県駒ヶ根市
冷茶試飲サービス	7/29（火）	葵区 青果市場
静岡市「お茶に親しむ日」	8/1（金）	葵区内店頭
KFCグリーンカップサッカー大会	8/2（土）～3（日）	大井川河川敷グラウンド
川根夏祭り	8/3（日）	島田市川根町
お茶詰め放題	8/7（木）～8（金）	葵区内店頭
冷茶試飲サービス	8/8（金）～25（月）	葵区内店頭
冷茶試飲サービス	8/16（土）～17（日）	島田市川根町
高校運動部OB交流会	8/23（土）	静岡市葵区
農業まつり	8/23（土）～24（日）	三浦市
商店街夜店祭り	8/29（金）～30（土）	川崎市中原区新城
エアフェスタ浜松 2014	9/28（日）	浜松市

(カ) 静岡県お茶カルタ選手権大会の開催

お茶カルタの句を通して、県内の小学生へ静岡茶の魅力とお茶文化に触れ合う機会を創出、未来の静岡茶ファン作りを目指すため、第14回静岡県お茶カルタ大会の告知など行った。

日 時：平成26年10月25日(土) 10:30～16:00

会 場：静岡朝日テレビ（2Fアトリウム～3F大会議室）

参加者：事前募集の小学生3人1組 64チーム(小学生合計192人)

(キ) 小学生への茶器の提供及び小学生等への淹れ方教室の開催

小学生への茶器・茶葉の提供

次世代の静岡茶ファン層の拡大に繋がることを目的に、お茶の淹れ方教室に参加した小学生に対し、各1個ずつの急須を提供した。また、自宅で急須を使ってお茶を淹れる習慣を身につけてもらえるように、淹れ方教室で使用したお茶を茶袋に入れ提供した。

小学生等へのお茶の淹れ方教室

茶産地に住んでいる子どもたちに、お茶への興味と関心を深めてもらうことにより、茶産地の魅力を再認識する機会になるよう努めた。

急須でお茶を飲むことが少なくなっている子どもたちに、実際に急須を使って自分でお茶を淹れることで、家庭でも日常的にお茶を飲むきっかけになってもらえるよう、県内の小学生を中心に、お茶の淹れ方教室を各地区で実施した。

また、将来静岡茶の需要を支えていく世代でもある、中高生や大学生などを対象としたお茶の淹れ方教室も実施した。今年度お茶の淹れ方教室は、年間延べ82会場 4,763名を対象に実施した。

(ク) テレビCM放送による広告宣伝

新茶シーズンの到来を告げ、新茶のムードを盛り上げ、贈答需要拡大と上級茶の消費拡大、専門店への誘客支援を目的に、新茶期にテレビCM放送を実施した。

テレビCM放送 静岡朝日テレビ 4/23～5/23

テレビ静岡 4/21～5/3

(ケ) 宣伝販促物等の配布及び各種関連資材等の斡旋事業

営業活動における販売促進と消費拡大・啓発を図るため県茶商オリジナル企画制作によるしおり等の宣伝販促商品を頒布すると共に、関係茶業団体、関連商社等が取扱う諸資材等を本組合員に低廉価格で斡旋頒布し、また各地域で開催されるイベント活動等に宣伝物を無償提供し、販促活動を支援した。

3 収益事業その他の事業

(1) 茶業会館の運営管理(決算額:11,120 千円)

業界の拠点として、広く茶業者の利活用できるような明るい環境を整えるとともに、静岡県茶業会館の保全維持・管理ならびに円滑な運営を図った。

4 その他の事業(決算額 12,244 千円 内共通経費 604 千円)

(1) 委員会等開催費(決算額:324 千円)

財務委員会・事業委員会・事務連絡会等を開催し、諸振興策を検討し、団体間の連絡調整を図った。

① 財務委員会

第1回

月日：平成26年6月11日(水)

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：理事会・総会附議事項について

- ・公益社団法人静岡県茶業会議所事業報告(11/5~3/31)

- ・公益社団法人静岡県茶業会議所決算(11/5~3/31)

書面決議

月日：平成26年9月1日(月)

内容：9/10理事会協議事項

- ・委員の変更について

- ・第69回全国お茶まつり開催について

第2回

月日：平成26年12月18日(木)

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：副委員長の選任について

平成26年度茶業振興費の状況について

平成27年度茶業振興費について

第3回

月日：平成27年3月16日(月)

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：平成27年度事業計画並びに予算について

② 事業委員会

第1回

月日：平成26年6月9日(月)

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：理事会・総会附議事項について

書面決議

月日：平成26年9月1日（月）

内容：9/10 理事会協議事項

- ・委員の変更について
- ・第69回全国お茶まつり開催について

第2回

月日：平成27年3月16日（月）

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：副委員長の選任について

平成27年度事業計画並びに予算について

③ 事務連絡会

第1回

月日：平成26年11月6日（木）

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：平成26年度茶業振興費について

平成27年度茶業振興費制度について

第2回

月日：平成26年11月18日（火）

会場：静岡県茶業会館4階会議室

内容：平成27年度茶業振興費制度について

（2）会員団体助成事業

静岡茶などの緑茶は、単なる嗜好品ではなく、日本人の日常生活にとって最も身近で不可欠な食品である。また、その優れた効能・機能性は、近年見直されゆとりあるライフスタイルや健康面で文化的な暮らしを実現する上で、静岡茶も大きな役割を担ってきた。

しかし、近年の生活様式の多様化等により、急須で飲む喫茶習慣に代表される食文化は急速に失われつつあり、当組合では、行政・生産の団体と協力・連携しながら、静岡茶の普及のため情報の収集・発信を行い、健康的で文化的な食生活と食文化の維持、緑茶の効用や知識の普及、食育の推進等に関する施策を積極的に推進した。

① 生産対策助成事業(県経済連へ助成)(決算額:15,390千円)

ア 静岡茶計画的生産対策事業

(ア) 共同工場の経営指導

行政、JAと連携し、高齢化問題、労働力削減、コスト削減等を図ることを目的

に、茶園共同管理、複合経営等のモデル工場10工場について協議検討するとともに、茶業者集会等で指導を実施した。

改植による茶樹の若返りや優良品種への転換、台切や棚施設による高品質化を加速するため、国の果樹・茶支援事業「茶改植等支援事業」の事業主体として事業を実施した。

年度	改植面積	棚施設面積	台切面積	改植未収益面積	合計面積
26	20,508 m ²	2,391 m ²	134,555 m ²	358,031 m ²	515,485 m ²
25	8,549 m ²	2,741 m ²	124,298 m ²	443,560 m ²	579,148 m ²
対比	239%	87%	108%	80%	89%

茶燃油高騰対策セーフティーネット構築事業の事業実施主体として、申請を取り纏めた(311団体、16,439千円、176,931千円)。

イ 製茶業者指導事業

(ア) J A茶技術員、若手生産者を対象とした生産から流通に至る後継者研修会の開催

今後の地域茶業を担うリーダーとなる農協茶担当技術員及び茶生産者を対象とし、茶生産に関する基礎理論と技術を習得するとともに、情報交換を密に出来る仲間づくりを促進するため、年間9回の研修会を開催しました(22名)。

(イ) 全国の青年生産者による代表者会議、茶審査技術競技会の開催

静岡県茶生産青年会の事務局を務め、茶の品質鑑定技術向上を目的とし、全国茶審査技術競技会の予選会を兼ねた静岡県茶審査技術競技会(90名)を開催した。

全国茶審査技術競技会の静岡県代表選手を選出し(上位10名)、全国大会に出場し、結果チーム優勝及び3位と好成績を収めた。

(ウ) 研修会の開催

協同製茶協議会、製茶業協議会を開催し、情報を収集・提供するとともに良質茶生産指導を実施した。

静岡県協同製茶協議会代表者88名を対象に、良質茶生産指導及び代表者として、生産栽培・経営・優良事例等について研修会を開催した。

静岡県製茶業協議会36名を対象に、良質茶生産指導及び経営者指導としての経営・最新研究成果等について研修会を開催した。

県内茶生産者の生産及び経営技術の向上とJ Aグループ荒茶共販事業の拡充を図り、もって本県茶業の振興に寄与することを目的として、静岡県農協茶業者集会(出席者600名)を開催し、褒章授与、県茶業振興施策、共同管理・複合経営提案等を行なった。

(エ) 茶業組織運営

各組織の事務局として、静岡県茶業の振興を図るとともに、J Aグループの意識統一を図った。また、円滑な運営に努めた。

① 経済連茶業委員会（2回）

本会茶指導事業、行政等への政策要請、流通改革等について協議検討し、J Aグループとしての指導事業振興と併せ、静岡県茶業の健全な振興と安定を図った。

② 経済連茶業委員会幹事会（4回）

茶業者集会や各種品評会、研修会等の指導事業、流通改革等について協議検討し、静岡県茶業の健全な振興と茶業農家の経済的地位の向上を通じ、系統事業の拡大を図った。

③ 静岡県農協荒茶共販委員会（3回）

各茶期別生産販売姿勢、生産販売状況等について協議検討し、J A荒茶共販事業の拡大を通じ県内茶業の振興と生産農家の経済向上を図った。

④ 静岡県農協茶技術員会（4回）、茶園防除研修会、技術員全体研修会（各1回）

各種品評会、共進会、各種研修会、改植事業等指導事業中心に協議検討した。

また、技術員全体研修会を開催し、良質茶生産はもとより高度専門的な茶技術指導体制が求められている中、これらの状況に対応し、茶技術員の有機的な連携の下、時流に即した指導展開を図った。

⑤ 静岡県茶生産青年会（4回）、県茶審査技術競技会（1回）

事業計画、審査技術協議会等について協議検討した。また、茶審査技術競技会を開催、上位10名が全国大会に出席し、茶業の将来を担う茶業後継者の育成と会員相互の連絡強調を図り伝統ある本県茶業の健全なる発展を目指した。

⑥ 静岡県協同製茶協議会（2回）、協同製茶協議会代表者研修会（1回）

各茶期対策、生産状況、研修会等について協議検討した。また、代表者研修会を開催し、協同生産組織の確立を図り、茶業の情勢を的確に把握し、協同製茶工場の合理化並びに運営の近代化を図った。

⑦ 静岡県製茶業協議会（3回）、製茶業者全体研修会（1回）

茶期別生産販売状況、研修会等について協議検討した。また、製茶業者全体研修会を開催し、製茶業者相互の連絡強調をもとに、茶の生産、流通に関する知識向上、及び本県茶業の健全な振興と茶農家の経済的地位の向上発展を図った。

② 静岡茶消費拡大助成事業(県茶商へ助成)(決算額:21,456千円)

ア 教育情報事業

インターネットのホームページの活用とともにメールによるお茶に関する問い合わせにも回答し、幅広い静岡茶ファン層の拡大を図った。

オリジナル情報「県茶商通信」のほか、関係団体等の発行する情報、広報紙、啓発文書等を随時提供した。

イ 後継者育成事業

静岡県茶商工業協同組合の後継者等で組織する県市両青年団は、新茶販促企画をはじめ、

お茶のおいしい淹れ方教室、母の日お茶プレゼント、その他各種の事業活動を幅広く展開しているのでこれを支援し、さらに充実した団活動と併せて団並びに団員の資質の向上を図った。

(ア) 県市両青年団事業費助成

a 一番茶仕入在庫状況調査実施

県茶青各地区団員他63名の協力により、平成26年度一番茶仕入れ開始から5月31日までの仕入在庫状況調査をまとめた。

b 第61回県茶青茶審査技術競技大会(闘茶会)

平成26年7月18日(金)静岡茶市場2F大会議室において、闘茶会実行委員会設営により、第60回県茶青茶審査技術競技大会を開催した。

c 二番茶仕入在庫状況調査実施

県茶青各地区団員他61名の協力により、平成26年度二番茶仕入開始から7月15日までの仕入在庫状況調査をまとめた。

d 第61回全国茶審査技術競技大会

平成26年9月6日(土)京都市 宇治茶会館において、京都府茶業連合青年団の設営により第61回全国茶審査技術競技大会が開催された。全茶青加盟11団より選手131名と役員30名が参加して競技会が行なわれた。本団から代表選手10名と特別選手3名、全茶青役員が参加した。団体戦の部は4位に終わった。

(イ) 県茶青との共催事業・冷茶キャンペーン・静岡茶普及キャンペーンの開催

平成26年8月16日(土)～17日(日)の2日間、千葉幕張メッセに開催の「サマーソニック2014」にイベント委員が出向し、県茶商・県茶青共催による『夏はやっぱり冷茶が一番!』冷茶キャンペーンを実施した。

平成26年11月1日(土)～3日(月・祝)、横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて開催された「全国ふるさとフェア2014」に出展し、県茶商・県茶青共催による「静岡茶普及キャンペーン」を実施した。

(ウ) 地区事業

静岡県茶商工業協同組合の地区組合が実施する県内外で開催される消費者イベント等に協賛するとともに、静岡茶の消費拡大のため試飲サービス、サンプル・茶に関するリーフレットの配布などの静岡茶のPR事業を支援した。

(3) 理事会

ア 第1回理事会

公益社団法人の事業報告及び貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認についての総会附議事項と社員総会召集について開催し、原案のとおり承認された。

日 時：平成26年6月23日（月）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：総会附議事項について

第1号議案 平成25年度公益社団法人静岡県茶業会議所事業報告
(11/5～3/31)の承認について

第2号議案 平成25年度公益社団法人静岡県茶業会議所貸借対照表、損益
計算書（正味財産増減計算書）、財産目録の承認について

附帯決議

社員総会召集について

ア 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づく
提案について

イ 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づく
同意について

報告事項

日本茶ミラノ万博出展準備委員会の開催について

平成25年度茶学総合講座実績報告について

「香り高い静岡の緑茶推進協議会」について

イ 第2回理事会

公益社団法人の理事及び監事の選任、解任についての総会附議事項と社員総会召集について開催し、原案のとおり承認された。

日 時：平成26年9月10日（木）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：総会附議事項について

第1号議案 理事及び監事の選任、解任について
附帯決議

社員総会召集について

ア 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づく
提案について

イ 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づく
同意について

ウ 第3回理事会

公益社団法人の事業計画の変更等について開催し、原案のとおり承認された。

日 時：平成26年9月10日（木）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：副会頭の選定及び解職について

平成26年度事業計画の変更及び更正予算について

ア 第69回全国お茶まつり開催について

(ア) 平成27年度において静岡県において開催すること

(イ) 開催にともなう収支予算の変更について

イ 平成26年度事業計画及び更正予算（案）

公益社団法人静岡県茶業会議所委員会設置規程に基づく（事業委員会、財務委員会）

会頭の委嘱について

報 告

日本茶AWARD2014について

エ 第4回理事会

平成27年度公益社団法人の事業計画及び予算、借入金限度額、取引金融機関、公益社団法人静岡県茶業会議所諸規定、総会附議事項と社員総会召集について開催し、原案のとおり承認された。

日 時：平成27年3月24日（火）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：平成27年度公益社団法人静岡県茶業会議所事業計画について

平成27年度公益社団法人静岡県茶業会議所予算について

借入金最高限度額について

取引金融機関について

総会附議事項について

議案1 平成27年度茶業会議所会費の賦課・徴収方法について

議案2 平成27年度役員報酬決定について

社員総会召集について

ア 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づく提案について

イ 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づく同意について

報告：平成27年度主要県予算について

(4) 社員総会

ア 第1回

公益社団法人（平成25年11月5日から平成26年3月31日）の事業報告及び財務諸表等について、理事会において榛村代表理事より一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項の規定に基づき、社員総会の決議事項について提案があり、社員（会員団体）である静岡県茶商工業協同組合及び静岡県経済農業協同組合連合会より同意書による承認を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項により総会の決議があったものとみなされ、原案のとおり承認された。

日 時：平成26年6月23日（月）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：総会附議事項について

第1号議案 平成25年度公益社団法人静岡県茶業会議所事業報告
（11/5～3/31）の承認について

第2号議案 平成25年度公益社団法人静岡県茶業会議所貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）、財産目録の承認について
附帯決議

イ 第2回

公益社団法人の理事及び監事の選任、解任について、理事会において榛村代表理事より一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項の規定に基づき、社員総会の決議事項について提案があり、社員（会員団体）である静岡県茶商工業協同組合及び静岡県経済農業協同組合連合会より同意書による承認を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項により総会の決議があったものとみなされ、原案のとおり承認された。

日 時：平成26年9月10日（木）

会 場：静岡県茶業会館

議 事：総会附議事項について

第1号議案 理事及び監事の選任、解任について
附帯決議

ウ 第3回

平成27年度の本会の会費の賦課・徴収方法と役員報酬額決定について、理事会において榛村代表理事より一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項の規定に基づき、社員総会の決議事項について提案があり、社員（会員団体）である静岡県茶商工業協同組合及び静岡県経済農業協同組合連合会より同意書による承認を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項により総会の決議があったものとみ

なされ、原案のとおり承認された。

日 時：平成27年3月24日（火）

会 場：静岡県茶業会館

議案1 平成27年度茶業会議所会費の賦課・徴収方法について

議案2 平成27年度役員報酬決定について

附帯決議

5 関連事業

(1) 「静岡茶」安全・安心対策連絡会

静岡茶の消費拡大対策を緊急に進めるため「静岡茶消費拡大緊急推進協議会」においてオール静岡の体制で推進する。

静岡茶の需要創出と消費拡大を主旨とし、県内の茶業関係団体が、緊密な連携の下に、オール静岡の体制で実施したトップセールスで築いた人のつながりを最大限に活用しながら、県外大消費地の大手量販店や茶の商工業組合と連携した販売促進事業を実施した。

① 平成26年度「静岡茶」安全・安心対策連絡会

ア 静岡茶消費拡大緊急推進協議会

第1回

月日：平成26年5月31日（金）

会場：（株）静岡茶市場

内容：平成26年度事業計画について

第2回

月日：平成26年7月30日（水）

会場：静岡県茶業会館 会議室

内容：協議会の活動について

・ 県外消費地におけるPRイベント

(ア) フラワードリーム2014

月日：平成26年4月12日（土）、13日（日）

場所：東京ビックサイト

(イ) 住宅展示場におけるPR

月日：平成26年4月27日（日）

場所：ハウジングプラザ瀬田（東京都世田谷区）

(ウ) 静岡新茶フェア in イトーヨーカドー

月日：平成26年5月17～18日

場所：イトーヨーカドーA r i o北砂店

(エ) 静岡新茶フェア in 大阪

月日：平成26年5月22～28日

場所：あべのハルカス近鉄本店

(オ) 静岡茶フェア in イトーヨーカドー

月日：平成26年9月23～29日

場所：イトーヨーカドーららぽーと横浜店

(カ) 静岡茶キャンペーン2014 in 東北

月日：平成26年10月15～31日

内容：宮城県茶商組合主催のお茶まつり参加店舗にて2,000円以上の静岡茶を購入した方に抽選で静岡の名産品をプレゼントした。

(2) 新品種・新技術活用型産地育成支援事業

コンソーシアムによる「強み」のある産地を育成するため、新品種等の新技術等を活用し、生産・商工・行政が一体となって産地形成を図るため、「香り高い静岡の緑茶推進協議会」を立ち上げ事業を進めた。

ア 香り高い静岡の緑茶推進協議会

第1回

月日：平成26年5月27日（火）

場所：静岡県茶業会館 4階会議室

内容：国事業の概要、協議会の規約について

本年度の活動について

その他（香り緑茶の試飲）

第2回

月日：平成27年3月20日（金）

場所：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

内容：本年度の活動結果について

次年度の活動計画について

(3) 第69回全国お茶まつり静岡大会開催事業

全国お茶まつり静岡大会の成功にむけ、準備を進めた。

(1) 実行委員会の開催

第1回

- ①日 時：平成26年10月24日（金）13：30～
- ②会 場：クーポール会館
- ③内 容：第69回全国お茶まつり静岡大会実行委員会設置規程（案）
第69回全国お茶まつり静岡大会実行委員会幹事会設置規程（案）
第69回全国お茶まつり静岡大会 基本概要（案）について
第69回全国お茶まつり静岡大会実行委員会平成26年度収支予算（案）

第2回

- ①日 時：平成27年3月20日（金） 13：30～
- ②会 場：クーポール会館
- ③内 容：平成26年度活動実績について
平成26年度決算見込について
第69回全国お茶まつり静岡大会の実施計画（案）について
平成27年度予算（案）について

(2) 幹事会の開催

第1回

- ①日 時：平成26年10月7日（火）13:30～
- ②会 場：静岡県茶業会館4階会議室
- ③内 容：第1回実行委員会に関する協議
 - ・第69回全国お茶まつり静岡大会実行委員会設置規程（案）
 - ・第69回全国お茶まつり静岡大会実行委員会幹事会設置規程（案）
 - ・第69回全国お茶まつり静岡大会 基本概要（案）について
 - ・第69回全国お茶まつり静岡大会実行委員会平成26年度収支予算（案）
について

第2回

- ①日 時：平成26年12月24日（水）13:15～
- ②会 場：静岡県茶業会館4階会議室
- ③内 容：全国お茶まつり静岡大会の実施内容について
 - ・実施プログラム（案）について
 - ・会場について

第3回

- ①日 時：平成27年2月3日（火） 9：00～
- ②会 場：静岡県茶業会館4階会議室
- ③内 容：実施内容について

第4回

- ①日 時：平成27年3月18日（水） 9：30～
- ②会 場：静岡県茶業会館4階会議室
- ③内 容：実施計画（案）について
平成27年度予算（案）について

平成26年度事業報告 附属明細書

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
施工規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する
重要な事項」が存在しないので作成しない。

6 庶務事項・行事

- 26.4.2 茶流通改革事務局会議開催
- 4 茶流通改革委員会開催
- 8 県茶商創立 60 周年記念式典
- 16 県手揉技術競技会 専門監出席
- // 杉山彦三郎翁役員会開催
- 23 静岡茶市場初取引
- // 新茶郵便発送式
- 26 皇室献上茶謹製式 職員 1 名出席
- 5.1 県知事への新茶贈呈式
- 2 杉山彦三郎翁記念式典開催
- 17~28 静岡茶キャンペーン イトーヨーカドー、あべのハルカス
- 27 コンソーシアム協議会 専務、参事出席
- 28 ミラノ出展実行委員会 専務出席
- 29 献上茶宮内庁送達 会頭、職員 1 名出席
- 6.2 日本茶業中央会監査 専務出席
- 4 監査会開催
- 9 事業委員会開催
- // 県知事への献上茶の報告 会頭、専務、職員 1 名出席
- 10 一番茶総括と今後の対策会議開催
- 11 財務委員会開催
- 12 東電損害賠償県総会
- 13 全茶連総会 会頭出席
- 16 日本茶業中央会理事会 専務、出席
- 19 世界緑茶協会平成 25 年度第 1 回行議員会 専務出席
- 17 茶学総合研究センター第 1 回運営委員会 専務出席
- 23 理事会・総会開催
- 24 全国茶サミット静岡大会 in 藤枝実行委員会 専務出席
- 25 世界緑茶協会評議委員会 専務出席
- 26 日本茶ニュービジネス育成強化運営協議会 専務出席
- 7.2 茶流通改革事務局会議 専務、専門監出席
- 8 水出し煎茶講演会開催
- 15 県品準備 専門監出席
- 16 ふじのくに「茶の都しずおか」推進会議 会頭出席
- 18 第 61 回静岡県茶業青年団茶審査技術大会表彰式 専務出席
- 26 日本茶ニュービジネス育成強化運営協議会 専務出席
- 29 県品準備出役 専門監出席
- 30 県品準備出役 参事出席
- // 風評被害対応説明会 参事出席
- 31 県品準備出役 専門監出席
- 8.1 県品準備出役 専門監出席
- 4 県品準備出役 専門監出席
- // 日本茶業中央会専務理事会議
- 5 県品準備出役 専門監出席
- 6 東北トップセールス打合せ
- // 県品審査会出役 専門監、他職員 1 名
- 7 県品審査会出役 専門館、他職員 1 名

- 8 県品擬賞会議 専門監、課長
- 11 東北トップセールス打合せ
- 19 水出し煎茶研修会開催
- 22 静岡県農業経営士協会茶部会「夏の研修会」
- 25 「茶の機能」編集委員会
- 27 茶業振興議員連盟総会 会頭 専務出席
- 9.3 第32回静岡県茶生産青年茶審査技術競技会 専務出席
- 8 T-GAP 推進協議会開催
- 10 理事会開催
- 12 茶学術研究会役員会開催
- 17 和の食文化実行委員会 専務出席
- 22 世界お茶まつり実行委員会
- 26 茶業中央会団体長会議
- 30 茶流通改革プロジェクト会議開催
- // T-GAP 承認委員会開催
- // 全国茶サミット静岡大会 in 藤枝大会実行委員会 専務出席
- 10. 1 静岡地酒まつり参加
- 2 茶流通改革委員会開催
- 3 英語版茶の機能編集委員会開催
- 7 安西小学校 「新版茶の機能」贈呈式 会頭、専務他職員1名
- // 全国お茶まつり幹事会開催
- 9 静岡茶衛生管理者認定委員会開催
- 15 県品茶搬入 専門監
- 22 仙台トップセールス 会頭、専務、参事、専門監
- 23 県茶品評会審査会準備 専門監
- 24 全国お茶まつり実行委員会, 幹事会開催
- 27~29 県茶品評会仕上茶審査会 専門監
- 11. 1~2 全国お茶まつり式典 会頭、参事
- // 全国お茶まつり書籍販売 編集部長他職員1名
- 6 事務連絡会開催
- 7~8 全国茶サミット in 藤枝 専務
- 13 第50回静岡茶品評会表彰式 専務
- // 和食の祭典実行委員会
- 14 ふじのくに交流会 会頭
- 19 茶の都推進会議 会頭、専務出席
- 26 日本茶インストラクター協会理事会 専務出席
- 12. 4 日本茶輸出打合せ
- // グラビア取 (島田市川根)
- 4~5 九州取材 (編集部)

- 5 日本茶業中央会専務理事会議 専務出席
- 6 ふじのくに和の食文化祭典 専務出席
- 7 東京ティーパーティー 専門監出席
- 8 茶道具贈呈式（新宿小学校） 会頭、専務、参事出席
- 11 茶の機能編集委員会開催
- 14 ベースボールクリスマス 2014 参事出席
- 15 白葉茶研究会 専門監
- 16 農芸品フェア実行委員会 専務出席
- 18 財務委員会開催
- 22 日本茶輸出促進協議会立上げ
- 24 監査会開催
- 〃 全国お茶まつり幹事会開催
- 25 茶流通改革事務局会議 専務、専門監出席
- 1. 8 静岡茶衛生管理者養成講座
- 22 静岡茶衛生管理者養成講座
- 26 フーズサイエンスセミナー 専門監出席
- 〃 静岡茶衛生管理者認定委員会開催
- 2. 2 茶学術研究会役員会開催
- 3 全国お茶まつり幹事会開催
- 4 茶流通改革プロジェクト会議開催
- 5 茶の都推進会議 専務出席
- 〃 静岡茶衛生管理者養成講座
- 9 日本茶業中央会専務理事会議 専務出席
- 10 関西ふじのくに交流会 会頭、専務出席
- 14～15 新版茶の機能活用セミナー 総務課長出席
- 18 日本茶輸出第5回茶部会 専務出席
- 19 茶学術研究会公開シンポジウム開催
- 〃 静岡茶衛生管理者養成講座
- 21～22 ふじのくに農芸品フェア
- 25 静岡県農協茶業者集会
- 25～26 静岡県テクノフェア in 東京 2015 参事出席
- 3. 2 日本茶輸出促進協議会総会 専務出席
- 3 衛生管理者認定委員会開催
- 〃 J A掛川市生産者大会 会頭出席
- 5 白葉茶研究会 専門監出席
- 16 事業委員会、財務委員会開催

- 17 茶学術研究会講演会・総会開催
- 19 日本茶インストラクター協会監査 専務出席
- 20 全国お茶まつり実行委員会開催
- 24 理事会開催
- 26 日本茶インストラクター協会理事会 専務出席
- 27 日本茶業中央会理事会 会頭、専務出席

7 役職員等（平成27年3月31日現在）

（役員）

役職	氏名	所属
会頭	榛村純一	学識経験
副会頭	齋藤松太郎	県茶商（県茶商理事長）
〃	紅林 茂	県経済連（経営管理委員会会長）
専務理事	中田義廣	学識経験者
理事	天野 一	〃（県議会議員）
〃	住田恵朗	〃（静岡県茶手揉保存会）
〃	西原茂樹	〃（牧之原市長）
〃	増井良夫	〃（静岡茶市場）
〃	堀川知廣	〃（静岡産業大学）
〃	秋山浩樹	県経済連（JA富士市）
〃	鈴木清貴	〃（JA静岡市）
〃	萩原毅代志	〃（JA大井川）
〃	齋藤俊一	〃（JA掛川市）
〃	赤堀邦明	〃（JA遠州夢咲）
〃	原田 康	県茶商（ハラダ製茶株）
〃	渥美富夫	〃（株鈴和商店）
〃	松葉隆夫	〃（マツバ製茶株）
〃	朝比奈明夫	〃（株朝日園）
〃	成岡揚蔵	〃（協和製茶株）
監事	藤田文敏	県茶商（県茶商専務理事）
〃	赤堀雅博	県経済連（経済連常務理事）
〃	青木知隆	学識経験者（公認会計士）
参 与	岡あつし	静岡県経済産業部茶業農産課長
	平野 久	静岡県経済農業協同組合連合会茶業部長
	高瀬 英夫	静岡県茶商工業協同組合総務部長
顧 問	柳澤伯夫	
	鈴木脩造	

(職 員)

総務部

参 事 伏見典晃 (静岡県より研修)
専 門 監 佐塚 高 (県経済連より出向)
総務課長 天野尊人
総務主幹 長藤利華
主 事 飛坐愛美 (静岡県へ出向)

編集部

編集部長 中小路和義
主 事 大倉 巧

(事業委員会)

役 職	氏 名	所 属
委員長	堀川知廣	学識経験者 (静岡産業大学)
副委員長	秋山浩樹	県経済連 (JA富士市)
〃	渥美富夫	県茶商 (株鈴和商店)
委 員	飯田安雄	県経済連 (JAなんすん)
〃	大石直司	〃 (JAハイナン)
〃	朝比奈篤	〃 (JA遠州中央)
〃	大石 進	〃 (県協同製茶競技会)
〃	望月 稔	〃 (県製茶業協議会)
〃	高森 功	県茶商 (株高森商店)
〃	渡辺栄一	〃 (株山大園)
〃	成岡揚蔵	〃 (協和製茶株)
〃	一言藤夫	〃 (株丸藤一言商店)
〃	丸山勝久	〃 (丸山製茶株)
〃	住田恵朗	学識経験者 (静岡県茶手揉保存会)
〃	中田義廣	〃

(財務委員会)

役 職	氏 名	所 属
委員長	天野 一	学識経験者 (静岡県議会議員)
副委員長	赤堀邦明	県経済連 (J A 遠州夢咲)
〃	高柳虎夫	県茶商 (株高柳製茶)
委 員	佐野一男	県経済連 (J A 富士宮)
〃	鈴木清貴	〃 (J A 静岡市)
〃	萩原毅代志	〃 (J A 大井川)
〃	斎藤俊一	〃 (J A 掛川市)
〃	石川和弘	〃 (県経済連)
〃	原田 康	県茶商 (ハラダ製茶株)
〃	朝比奈明夫	〃 (株朝日園)
〃	松葉隆夫	県茶商 (マツバ製茶株)
委 員	和田治夫	〃 ((有)和田長治商店)
〃	堀内 尚	〃 (丸堀製茶株)
〃	増井良夫	学識経験者 (静岡茶市場)
〃	中田義廣	〃

(静岡県茶流通改革委員会)

役 職	氏 名	所 属
委員長	榛村純一	学識経験者 (静岡県茶業会議所)
副委員長	齋藤松太郎	茶業団体 (静岡県茶商工業協同組合)
〃	紅林 茂	〃 (静岡県経済農業協同組合連合会)
委 員	小澤俊幸	県 (静岡県経済産業部)
〃	清 周二	生産代表 (J A 富士宮)
〃	青山吉和	〃 (J A 静岡市)
〃	松永大吾	〃 (J A 掛川市)
〃	高柳虎夫	茶商代表 (金谷茶商協会)
〃	長田辰美	〃 (森町茶商組合)
〃	長瀬 隆	〃 (静岡茶商工業協同組合)
〃	増井良夫	茶市場 (株静岡茶市場)
〃	中田義廣	茶業団体 (静岡県茶業会議所)
〃	堀川知廣	学識経験者 (静岡産業大学)
〃	天野 一	〃 (静岡県議会議員)

(茶流通改革委員会プロジェクト)

役 職	氏 名	所 属
委員長	中田義廣	茶業団体 (静岡県茶業会議所)
委 員	岡あつし	県 (静岡県茶業農産課)
〃	秋山浩樹	生産代表 (J A 富士市)
〃	鈴木清貴	〃 (J A 静岡市)
〃	萩原毅代志	〃 (J A 大井川)
〃	堀内和清	〃 (J A 遠州夢咲)
〃	斎藤俊一	〃 (J A 掛川市)
〃	原田 康	茶商代表 (ハラダ製茶株)
〃	渥美富夫	〃 (株鈴和商店)
〃	松葉隆夫	〃 (マツバ製茶株)
〃	朝比奈明夫	〃 (株朝日園)
〃	成岡揚蔵	〃 (協和製茶株)
委 員	増井良夫	茶市場 (株静岡茶市場)
〃	内田行俊	〃 (株静岡茶市場)
〃	内野 稔	学識経験者 (世界緑茶協会)
〃	藤田文敏	〃 (静岡県茶商工業協同組合)
〃	石川和弘	〃 (静岡県経済農業協同組合連合会)

(茶流通改革委員会作業部会)

・施設と機能

役 職	氏 名	所 属
委 員	神谷健太	静岡県茶業農産課
〃	真田泰伸	静岡県経済農業協同組合連合会
〃	金指徳吉	J A 遠州中央
〃	市川真太郎	(株市川園
〃	有海 功	ハラダ製茶株)
〃	川岸洋紀	(株静岡茶市場

・経営

役 職	氏 名	所 属
委 員	岩崎敏之	静岡県茶業農産課
〃	堀 要	静岡県経済農業協同組合連合会
〃	近藤心美	J A 掛川市
〃	岩崎正樹	(株岩崎功商店
〃	堀内 尚	丸堀製茶株)
〃	西郷 理	(株静岡茶市場